



# キャンパスに来て質問して

## 受験生の皆さん

染谷忠彦

女子栄養大学常任理事

後で大学に電話をすればすぐ送ってくれます。

大学選びに欠かせないオープンキャンパスや、各大学の合同説明会・相談会などが盛んに開かれる時期です。少子化で入試が多様化し、学部・学科も何が学べるかわかりづらい名前が増えていきます。大学人でもよくわからないものがあるのですから、高校の先生はもっと悩むはず。だからみなさん自身で研究しなければなりません。

話します。「入学したばかりで無理ですよ」という先生もいらつしゃいますが、「できれば先生方が引率して、文系・理系・専門大学など、いろいろな大学を見せてください」とお願いします。実際に現場を見て雰囲気になれると、みなさんの吸収力と理解力はかなり高いはずですから。

でも、ここに来たのは、わからないことを聞くためでしたよね。まず説明コーナーに座って、質問をして下さい。何を質問したらいいか事前にメモを

大学のパンフレットやホームページにも情報が載っていますが、活字と写真だけでは理解できないことも多いでしょう。だからオープンキャンパスや会場説明会へ行く意味があるのです。

ただ、オープンキャンパスなどに来たみなさんを見て、注意したくなるのが一つあります。ほとんどの人は会場に到着するやいなや説明コーナーを通りすぎて資料コーナーに殺到するのです。た



みなさんは何のために大学に行くのですか？ 勉強のためですか？ できれば当然、教育環境がしっかりしていることが大学選びの一番の決め手です。

私は高校の先生方と会うと、「1年生のうちに進路指導をされるといいですね」と

話を聞くと、時間の節約にもなります。何を聞いていいかわからない時は、大学の人がそう言えば、きくと親切にいろいろ説明してくれるはず。パンフレットなどは